

2022年5月30日

各 位

エネルギー利用環境負荷低減事業適応計画の認定について
～カーボンニュートラル実現に貢献する設備導入～

富士製薬工業株式会社（本社：東京都千代田区、以下「当社」）は、現在建設中の富山工場第6製剤棟において使用する製造設備の投資に関して、厚生労働省より「エネルギー利用環境負荷低減事業適応計画（カーボンニュートラルに向けた投資促進税制）」の認定を受けましたのでお知らせいたします。

2020年10月に、政府は2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、カーボンニュートラルを目指すことを宣言しています。本制度は、カーボンニュートラルの実現には民間企業による脱炭素化投資の加速が不可欠であるとの考えのもと、投資が「生産工程等の脱炭素化と付加価値向上を両立する設備導入」と認められる場合などに、税額の優遇を受けることが出来るという制度です。

この度、女性のwell-beingの向上に貢献する経口避妊薬の増産を目的として建設を進めている富山工場第6製剤棟の設備導入により、富山工場全体の炭素生産性が向上することから、「生産工程等の脱炭素化と付加価値向上を両立する設備導入」と認められ、エネルギー利用環境負荷低減事業適応計画と認定されました。

当社は、2024年9月期を最終年度とする現中期経営計画において、サステナビリティを重要な戦略の1つと位置付けています。2021年4月に策定した「環境方針」のもと、環境に配慮した事業活動に継続的に取り組み、持続可能な社会の実現を目指してまいります。

【本件に関するお問い合わせ】

経営企画部 コーポレートコミュニケーション課
TEL：03-3556-4430 E-mail：fsk_ir@fujipharma.

●ご参考：関連リンク

- ・厚生労働省

2022年5月27日付「産業競争力強化法に基づく「事業適応計画」の認定について」

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_25904.html

- ・経済産業省

「事業計画認定案件」※

https://www.meti.go.jp/policy/economy/kyosoryoku_kyoka/nintei_cn.html

※5/30 9:00 現在未掲載ですが、今後掲載される予定です。